

掲載内容

- 2 巻頭言・厚生労働大臣表彰
おおいたキャリアール認証
- 3 祈願式・年始
- 4 創立記念式・永年勤続者表彰
- 5 外国人技能実習生紹介
- 6 みのり村作品展・職員研修
- 7 法人行事
- 8 お知らせ

発行日

2025年3月

発行者

社会福祉法人 みのり村

印刷

(株) 電子印刷センター



みのり

No. 109

経営理念 Management Philosophy

花のように 優しく 誠実に

私たちはみのりの精神である慈愛・奉仕・研究を基本精神とし、地域・社会より愛され、認められる法人をめざし、社会福祉事業の担い手として、地域・社会へ貢献します。

年頭所感

今年こそ、平穏な年（巳）になる事を祈っております。

又、日本は大きな転換点になると予想され、「不確実な社会・未来」と言われています。

はつきりと言える事は、日本は人口減少が進行していくという事です。

成長社会 ↓ 成熟社会 量的拡大 ↓ 質的成長

中央集権型 ↓ 自律分散型組織 ユニバーサル ↓ ダイバーシティ社会

に変化しました。

社会が成熟してしまっている中で、多種多様な人それぞれが考えボトムアップ組織への形成に変化。

この変化に私達は柔軟に対応すると同時に、思考回路を過去からの脱却という回路に変換をして、法人（みのり村）を成長させなければならない。

時代の転換期に、前提となっていた概念が変化し、社会福祉法人を測るものさしも変化をとげています。

これから社会で必要となる社会福祉法人みのり村とはどういうものであるべきなのか？

「社会福祉法人は誰を幸せにするのか」を追い求める必要があります。

是非みのり村で働くスタッフは、自分で考え、前向きにとらえ、一人で考えるのではなく皆で協調して考え、上司とコミュニケーションを図り、原点に立ち返り職務に専念してもらいたいものです。

当法人も昨年末、厚生労働大臣より働きやすい職場として表彰を受賞致しました。安定した法人で、それを誇りとして頑張ってもらいたいと考えます。

素晴らしい一年になる様、精進致しますよう。（年始挨拶より）

理事長 大木 隆

“おおいたキャリアール” として認証を受けました

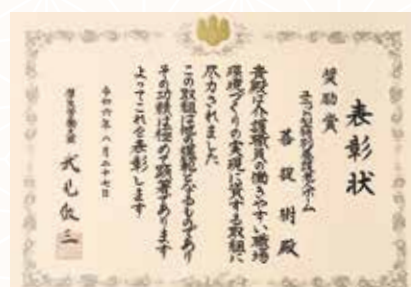


このたび令和6年11月1日付で、大分県より「女性活躍応援おおいた認証企業（おおいたキャリアール）」として認証を受けました。

この認証は、女性の登用や働きやすい職場環境づくりに取り組み、一定の基準を満たした事業者を大分県が認証するものです。

今後みのり村は、すべての職員が働きやすい職場環境づくりに引き続き取り組んでまいります。

令和6年度 介護職員の働きやすい 職場環境づくり厚生労働大臣表彰 奨励賞 を受賞しました



この表彰は、「職員の待遇改善、人材育成及び介護現場の生産性向上への取組が特に優れた介護事業者」に贈られるものです。

12月20日にはみのり村で授与式が行われ、大分県福祉保健部長より表彰状を受け取りました。

令和7年祈願式並びに年始

令和7年1月3日、正法寺にて新年祈願式を執り行いました。役職員一同で今年一年の無事故・無災害とみのり村の発展を祈願し、役職員を代表して、日出障がい福祉部土谷総務課長が今年の決意表明を行いました。

続いて、アクト響ホールにて職員参加による年始を開催しました。大木理事長より年頭の訓示があり、最後はワークセンター「誠」真砂課長による三本締めでお開きとなりました。



年頭新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。年頭に当たり職員を代表いたしまして、ご挨拶を申し上げます。

昨年は、年明け早々に石川県能登地方を震源とする地震がありました。輪島市と志賀町では震度7を観測し、八月には南海トラフ地震臨時情報の発表があったことも記憶に新しいと思います。防災・感染対策の構築に対して、再度考え直した一年になったのではないのでしょうか。

また、机上のシミュレーションだけではなく演習・実践によって、多様な災害等への対応力を養うことをゴールとし、具体的施策を生み出しつつあることかと思えます。

平成十七年改築当時屋上に設置した非常用発電機の入替工事が行われ、七十二時間稼働する発電機が二基となり、長時間の停電にも対応することができた体制となりました。

加えて、四月から行われた六年に一度のトリプル報酬改定では、ご利用者様の特性を踏まえた支援の充実や意思決定などが更に支援現場に求められる動きになってきております。

しかし、制度や時代が変革しても、職員一人ひとりが笑顔で、利用者の皆様に寄り添い接するという支援に変わりはありません。

今年は大規模な改修工事



決意表明を行う土谷総務課長



新年祈願式の様子

が予定されております。くれぐれも事故のないように、職員一人ひとりが気を引き締め、ご利用者様の安心・安全で過ごしやすい生活の場づくりに努めて参りたいと思います。

また、ご利用者様だけでなく職員の笑顔を導き出すのも、私たち管理職の役目です。職員の方とのつながりを大切にし、相談しやすい職場を作っていけるよう努力していきたいと思っています。

今年も歴史あるみのり村の職員として、誇りと感謝の気持ちを持って、更に精進して参ります。

最後になりますが、みのり村の益々のご発展と理事長先生、職員の方々のご健康とご多幸をお祈りするとともに、本年もご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

令和7年1月3日

日出障がい福祉部 総務課長

土谷 淳子



第73回 みのり村創立記念式 並びに 永年勤続者表彰

勤続	氏名	所属
20 年	児島喜代子	第2みのり学園
	徳永真知子	菩提樹
	藤原 正教	本部
10 年	廣田しげみ	白百合園
	肥後 守道	白萩園
	河野総一郎	
	糸永みちよ	ワークセンター「誠」
	岩波 千春	菩提樹
	梅林 香織	
	阿部喜美子	風と樹々と空と

正法寺にてみのり村創立記念式を執り行い、73 回目の創立記念日をお祝いしました。式では永年勤続者表彰も行われ、勤続 20 年表彰 3 名、10 年表彰 7 名の計 10 名が受賞し、受賞者には大木理事長より表彰状と記念品が贈られました。

受賞者を代表して、日出障がい福祉部 施設サービス課 児島課長が謝辞を述べました。(12 月 6 日)



これからも宜しくお願い致します



謝辞を述べる児島課長

永年勤続者表彰受賞者謝辞

この度は、第七十三回みのり村創立記念日、おめでとうございます。永年勤続表彰者を代表いたしまして、お礼の言葉を申し上げます。

みのり村にご縁を得て、入職してから二十年経ちました。その間に利用者さまの支援をはじめ、担当行事、研究発表等さまざまなことを経験し、新たな学びの機会をいただきました。これまで育ててくださった大木理事長先生をはじめ、職員の皆様に深く感謝いたします。

入職した平成十六年は、日出障がい福祉部では改築工事の真っ最中でした。数か月ではありますが、旧舎やプレハブでの生活、真新しい新舎へ引っ越しが出来たことは、とても貴重な体験でした。旧舎の生活では、長い廊下を整理して歩き、この仏殿で毎日行われていた「お参り」は今まで

もよく覚えています。畳に正座して般若心経を唱え、「三つの誓い」を唱和し、「みのりの子」「仏の子」はピアノ伴奏で歌っていました。利用者さま同士の反省会もあり、日替わりで職員がお話もしていました。自分の番には何の話をしようかと悩んだものでしたが、先輩方のお話を聴くのはとても勉強になりました。又、その頃は挨拶をはじめ、食事・掃除等利用者さまの教育を第一に考えた緊張感のある規則正しい生活でした。

近年、「障害者虐待防止法」や「障害者差別解消法」等の福祉施策が出され、人権にも目が向けられるようになりました。改めて、戦後の混乱期に、「人が人を大事にする」というゆるぎない理念の下、ご苦勞を重ねられた名誉理事長先生ご夫妻に尊敬の念を覚えます。その理念は受け継がれ、今日のみのり村へと繋がっています。

社会情勢や福祉施策がどのように変遷しようとして、利用者さまに寄り添い、笑顔で安心して生活していただく支援に変わっていきませんか。職員にとっても明るく楽しい職場は、利用者さまにとっても心地よい生活の場であると思っています。今後もスローガンである「花のように優しく誠実に」精進していきますことを誓いまして、お礼のご挨拶とさせていただきます。

令和六年十二月六日

日出障がい福祉部

施設サービス課 課長

児島喜代子

技能実習生自己紹介

第1みのり学園



アヤさん

趣味: 歌をうたうこと、読書

メッセージ: 笑顔で頑張ります。皆さん声をかけてください。



エスぺさん

趣味: 料理

メッセージ: 日本語は難しいですが、一生懸命頑張ります。



エバーさん

趣味: 料理をつくること

メッセージ: まだ利用者さんとのコミュニケーションは難しいですが、楽しくしています。



マドリッドさん

趣味: ゲーム

メッセージ: どんなことがあっても諦めず頑張って支援していきます。



アレックスさん

趣味: アニメ鑑賞、料理、歌をうたうこと

メッセージ: 日本語がはやく上手になりたいです。いずれ一人暮らしをしてみたいです。



ジェルさん

趣味: アニメや動画鑑賞、オンラインゲーム

メッセージ: 仕事や私生活は慣れてきました。同僚の方達はすごく優しく色々な相談ができます。皆さんののおかげで日本での生活ができていますので感謝です。



ベルさん

趣味: アニメやドラマ鑑賞、歌をうたうこと、音楽鑑賞

メッセージ: 慣れない環境ではありますが、経験を積んで知識を深めていきたいです。ご利用者のために頑張っていきたいと思っています。



アンさん

趣味: アニメ鑑賞、読書、手芸（羊毛フェルト）

メッセージ: 介護士の仕事は難しいですが、諦めずに一生懸命頑張ります。

第2みのり学園

白萩園

菩提樹

外国人技能実習生 辞令交付

令和6年8月29日付採用の外国人技能実習生辞令交付式を、みのり村本部にて執り行いました。今回は8名のフィリピン出身の方々が新たにみのり村の職員として加わりました。

辞令交付式では、法人の73年の歩みを紹介し、大木理事長より一人ひとりに辞令が交付されました。辞令を受けとる際は少し緊張した面持ちだった実習生も、その後の自己紹介では緊張も和らいだようで、各々のエピソードを日本語で上手に話してくれました。

これからみのり村の職員として”花のように優しく誠実に”、沢山のご利用者を笑顔にしてほしいと思います。(9月9日)



皆さんこれから頑張ってください

「シティ情報おおいた2月号」 に掲載されました

特別養護老人ホーム菩提樹でケアワーカーとして働く外国人技能実習生のクリスティンさん(入職6年目)が、“大分で働く若者たち”の特集にてインタビューされています。



第20回 みのり村作品展

令和6年11月20日～11月24日までの5日間、大分市アートプラザで「第20回みのり村作品展」を開催いたしました。

関係各位のご協力をいただき、今年も無事に開催できましたこと、心より感謝申し上げます。



しあわせの壁



秋みつけた



第24回みのり村実践研究発表会を開催しました



チーム保健委員会が最優秀賞を受賞！



発表者のみなさん



日出障がい福祉部みのりホールにて、第24回みのり村実践研究発表会を開催しました。

各拠点から選抜された計6チームが発表を行い、各チームの発表後に行うグループディスカッションでは、参加している職員同士で積極的な意見交換が行われていました。(11月7日)

地震体験車「ユレルンダー」来園

令和6年10月11日、デイサービスセンターにて地震体験車を使用した防災訓練を実施しました。訓練では震度5～7の地震を体験し、地震の恐ろしさを改めて実感しました。

いつ起こるか分からない地震に備え、日頃の防災意識をより高めてまいります。



所属	チーム名	発表テーマ
日出障がい福祉部	チーム保健委員会	歯の健康と歯科受診の大切さについて
「風と樹々と空と」	耳で繋がる宣伝部	インカム導入～はなれていても大丈夫～
ワークセンター「誠」	team「誠」	ご利用者様の可能性を広げる取り組み～花の活動紹介～
菩提樹	そらユニット	毎日笑顔でえいえいおー～ここが私の居場所～
日出障がい福祉部	広報委員会	広報活動の取り組み
白萩園	白萩園総務・感染症対策チーム	新しい日常に向けて「みんなで」Smile





就活情報誌『BeCAL』に掲載されました



令和6年ふれあい体育祭 ～各拠点で開催しました～



日出障がい福祉部

杵築障がい福祉部



高齢者福祉部



第43回 みのり村 初盆会法要

法人内でご逝去されたご利用者
22名の精霊をご供養させていただきました。
(8月20日)



菩提樹 開園50周年～沢山のご縁に感謝～

この度、昭和49年10月1日
の開園から50周年を迎えました。



式典の様子



感謝と激励のお言葉をいただきました



開園50周年記念タオル贈呈

総合福祉ケアサポートセンター みのり村

- ・特別養護老人ホーム菩提樹（個室ユニット）
- ・住宅型有料老人ホーム菩提樹
- ・ショートステイ事業
- ・菩提樹デイ「風と樹々と空と」
- ・ケアプランセンターばだいじゅ
- ・ホームヘルプステーション ばだいじゅ
- ・配食サービス
- ・在宅介護支援センターばだいじゅ
- ・えむほガーデン（Café m・歩っ・えん）
- ・児童発達支援センター「プリンちゃん」
- ・障がい者支援施設 第1みのり学園
- ・障がい者支援施設 第2みのり学園
- ・障がい者支援施設 白百合園
- ・みのりスマイル（就労）
- ・総合相談支援 M・プラザ HIJI
- ・障がい者支援施設 白萩園
- ・ワークセンター「誠」（就労）
- ・みのり村 いち押し工房
- ・グループホーム みのり村
- ・総合相談支援 M・プラザ KITUKI
- ・みのり村介護・福祉タクシー

障がい児から就労、そして老後までの
安心トータルサポート

編集後記

新しい年が幕を開けてお正月気分もつかの間、早くも2月になりました。まだまだ寒さの厳しい日が続きますが、暦上では春を迎える「立春」を過ぎました。夜明けと夕暮れの時間が徐々に変化し、少しずつ季節が移ろいでいるのを感じます。

春になれば、たけのこや菜の花、ふきのとうなど春の味覚を堪能したいです。また、暖かい日差しの中でのお花見や、ライトアップされた夜桜を見るのも素敵ですね。今年の春はどのように楽しもうかと考えると、今からわくわくします。

（広報担当）

編集・発行／本部人事企画課

〒873-0013
大分県杵築市大字日野 1921 番地の7
電話：0978-66-1200
FAX：0978-62-2974
URL <http://www.minorimura.or.jp/>

※写真掲載には、
本人の了解を得ております。

ラジオ番組“軽井沢ラジオ大学” に出演しました



取材を受ける大木理事長

軽井沢ラジオ大学は、より豊かなインクルーシブ社会の実現に必要なイノベティブな知見を、各界を牽引するスペシャルゲストをお招きして伺う教育・教養インタビュー番組です。

この度、「介護職員の働きやすい職場環境づくり 厚生労働大臣表彰 奨励賞」を受賞したことがきっかけで、FM 軽井沢様よりお声がけいただき出演という形となりました。

番組サイトから、是非お聴きください！

イベント参加

～きつき小町マルシェ～

杵築市内の十数店舗が自慢の一品を販売するマルシェが開催され、今回ワークセンター「誠」が初めて参加しました。（10月27日）



Welcome Garden 2024 植物縁～人と緑の縁結び～

パークプレイス大分で開催された大分短期大学×早稲田大学との共同イベントである園芸療法まつりに、みのり村の就労支援事業所が参加しました。（11月9・10日）



ご寄付・寄贈品をいただきました

【ご寄付】 溝部様、池田様、福原様、渡邊様、工藤様
北町様、塚本様、佐藤ツ様、後藤様、佐藤順様
竹内様、牧様、高橋様、東間様、柴田様（順不同）
（期間：令和6年4月～令和7年1月）

【寄贈品】 (株)セカンドケア様 車いす3台（12月6日）
丸越商店様 タオル（12月7日）
杵築市農林水産課様 さつま芋（12月23日）
大切に使用させていただきます。ありがとうございました。